

令和3年度三重県沿岸種資源評価

タチウオ

資源水準・動向

中位・横ばい

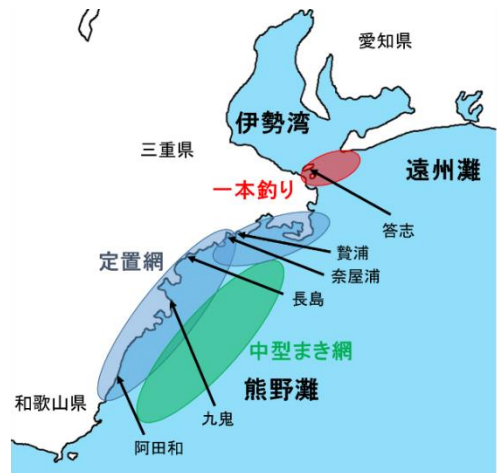


生物情報

- ・産卵期は春から秋にかけて長期にわたり、発生群ごとに春仔群、秋仔群と呼ばれる。
- ・肉食性で主に魚類を捕食し、イワシ類やトウゴロウイワシ類などを捕食する。

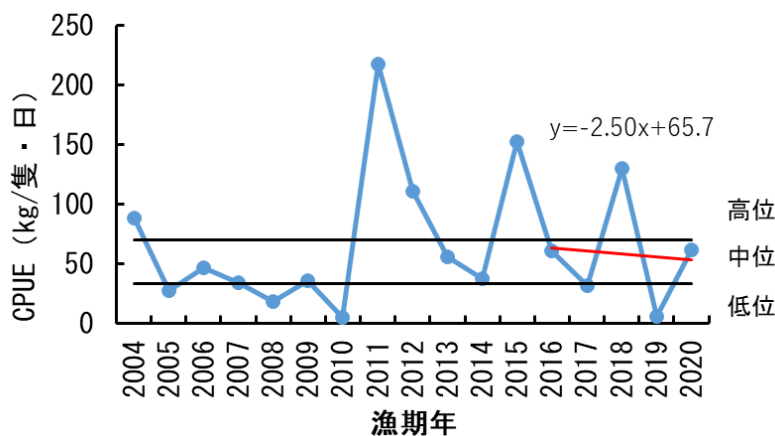
漁業の特徴

- ・熊野灘の定置網、伊良湖水道周辺の本釣り、熊野灘の中型まき網で漁獲される。
- ・漁獲量が安定しているのは定置網で、御浜町の阿田和漁場で漁獲が多い。一本釣りは鳥羽市答志地区で多い。
- ・定置網では11～4月に多く漁獲され、一本釣りで9～11月が盛漁期である。
- ・三重県におけるタチウオの漁獲物は1歳魚であると推測される。



資源状態

- ・定置網(阿田和漁場)のCPUEから資源水準は「中位」、資源動向は「横ばい」とした。



資源管理の取組

- ・特に実施されていない。

将来考えられる資源管理の取組

- ・本資源は来遊資源であるため、本種に対して行える資源管理は限定的である。